

中学校日記

学校生活の1コマを学生の手作り(写真・文)でお届けします。

mashiki_chuugakkou

目標に向かって全力前進！
～行事満載の2学期～



益城中生は2学期もたくさんの活動を行いました。その一部を少しだけお知らせします！ 1年生は阿蘇青少年交流の家で集団宿泊。みんなで阿蘇中岳を目指すオリエンテーリングに挑戦しました。2年生は職場体験。いろいろな職業を体験し、働き方について多くのことを学びました。3年生は受験に向けて、それぞれが目標を持って取り組み、頑張っています。これからもたくさんの行事に取り組み、友達との絆を深めながら楽しく過ごしていきたいと思います！



- # 職場体験で商品を並べてみた
- # 真剣！ 学力テスト
- # 集団宿泊教室 in 阿蘇



私がお伝えします

益城中広報委員長の
檜梨里花さん(3年生)

MASHIKI TOWN
CHIIKI-
OKOSHI

「まち全体が
学びの場」

Vol.51



広安西小ドリーム益城っ子
かねだみほ
金田美帆さん

「あいさつがSOSを見つけるよ(金賞作品)」

広安西小の学校運営協議会で「子どもが地域の人ともっとあいさつを交わすには」というテーマについて話し合ったところ、委員から活発な意見・アイデアが出されました。

そのアイデアにより、地域団体ふれあい会とPTAが連携して「あいさつ標語募集」を行うことになりました。子どもたちに標語の作成を通じて、あいさつの大切さを考えてもらおうという取り組みです。

今年で2年目で、1学期に募集したところ230人、537点の標語が集まりました。選ばれた標語は、学校正門に飾られる他、広安西校区の全世帯へ配布されます。

このような取り組みは、地域全体であいさつの輪を広げ、地域と学校とのつながりをより深めるものです。今後も継続して行うとともに、新しい取り組みなども積極的に発信していきたいと思います。

MASHIKI TOWN
CHIIKI-
OKOSHI

「町に虹色の
輝きを」

Vol.17



たくさんの協力を得て
実現しました！



地域おこし協力隊
よしかいゆうた
吉海雄大さん

愛される未来を目指して

まちづくりとは、みんなに愛される地域を、未来につないでいくことだと考えています。

協力隊の活動が始まって約1年半、任期は3年。早くも折り返しです。実践の幅は広がり、皆さんとお話できる機会も増えてきました。今月は、未来に向けての思いを書いてみます。

まちの歴史を学ぶと、大切に思われてきた場に出合えます。先日開通した木山橋もその一つで、文化や地域をつなぐ場として親しまれていました。しかし、熊本地震を境に、その姿は影を潜めてしまいました。

未来に向けて、橋を愛でる1日をつくることはできないか？そんなことを考えて、9月3日の開通式に橋を500個の風船で飾り付けるイベントを開催しました。地域の力を借りて実現したこの日によって、木山橋への想いが深まり、愛される未来につながることを願っています。